

施策評価シート

作成日	平成20年9月24日
部署	出納室
作成者	山崎 茂

1. 施策の情報整理

施策名		適正な出納事務の実施	
施策の情報整理	目指す成果	法令等に基づいて収支の執行及び資金運用が適正かつ安全に行われている。	
	施策目標値及び19年度の状況	22年度目標値	19年度達成状況
		100%	100%
		収入・支出が適正に行われている割合	収入・支出が適正に行われている
	施策の達成状況	目標を達成 ★★★	
	成果目標に対するH19の達成度の説明	各課より依頼された収入・支出の書類及び伝票等を審査し、不備なものは速やかに担当者に指導・訂正を行い、100%適正に処理しました。	
	施策の総括	良好	
	施策の方向性	・会計事務の適正化、迅速化のためには、各課におけるチェック体制が大きな役割りを占めることから、財政主管部署と連携し、随時、帳票等の審査及び指導を継続し行い職員の意識改革に力を入れる。 ・支払資金の不足にならないよう4半期ごとの各会計の資金計画を分析、精査し必要な資金を確保するとともに、余裕資金については安全・確実な方法により運用する。	
	他課との役割分担	全課・全職員が会計事務の適正執行を理解し、自部署においても施策として共通認識し推進する。	

(2) 分析後の取り組み方針

事務事業名		今までの進捗状況 説明	今後の取組 具体的方向性	事業費	
① 会計審査事務		出納部署で、その都度チェックし疑問な帳票類については指導し、訂正を行っている。	法令に基づき今後も継続して指導を実施して行くが、会計処理に関して誤りやすい項目については、財政部署と連携し、システムの変更・手引書の見直し等を実施し庁内イントラにて周知させる。	H19決算	154
				H20	42
				H21	115
				H22	206
② 出納事務		4半期毎の資金執行計画は、財政部署から送付されたものを資金管理に役立てている。また、資金運用に関しては金融機関への預金で対応している。	財政状況を踏まえた資金管理の徹底と資金運用については、今後も資金の増加につながるよう金融機関への預金を図って行く。	H19決算	
				H20	
				H21	
				H22	